

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60 分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～21	日 本 史	22～37
世 界 史	38～54	地 理	56～64
数 学	66～71		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

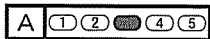
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

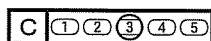
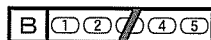
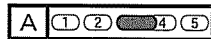
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(数 学)

〔 I 〕 三角形 ABC において、 $BC = 5$ 、 $CA = 3$ 、 $AB = 4$ とし、 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とおく。

- (1) 三角形 ABC の内接円の半径を求めよ。
- (2) 線分 AD の長さを求めよ。
- (3) 三角形 ABD の内接円の半径を r_1 とおき、三角形 ACD の内接円の半径を r_2 とおくとき、 $\frac{r_1}{r_2}$ の値を求めよ。

(計 算 用 紙)

数学

〔Ⅱ〕 x, y, z を正の整数とすると、次の条件を満たす x, y, z の組の総数をそれぞれ求めよ。

(1) $x + y + z = 12$

(2) $(x + y)z = 33$

(3) $xyz = 128$

(計 算 用 紙)

数学

〔Ⅲ〕 $f(x) = -x^3 + 3x^2 + (3t - 1)x$ として、曲線 $y = f(x)$ を C とする。ただし t は実数の定数とする。また、実数 α, β は $f'(\alpha) = f'(\beta) = -1$ 、かつ、 $\beta - \alpha = 4$ を満たすとする。

(1) α, β および t の値を求めよ。

(2) 曲線 C の $x = \alpha$ における接線を ℓ とおく。このとき、 ℓ と C の共有点の座標を求めよ。さらに、 C の $\alpha \leq x \leq \beta$ の部分と直線 ℓ と直線 $x = \beta$ とで囲まれた図形の面積を求めよ。

(計 算 用 紙)

